

このチェックリストは、授業づくりの押さえどころとして、基本的なことを例示したものです。授業前のチェックや授業後の振り返り、または授業研究等の参観の視点としてご活用ください。

授業改善チェックリスト

授業者	
評価者	

〔 A:そう思う B:だいたいそう思う C:あまり思わない D:思わない 〕

過程	観 点	チェック
導 入 ・ 見 通 し	<p>これまでの学習と本時の学習をうまくつなぐことができた。</p> <p style="background-color: #ffffcc; border: 1px dashed black; border-radius: 10px; padding: 5px;">前時までの学習の復習や振り返り (中学校では、小学校の学習との関連付け) 家庭学習を生かした導入 など</p>	A B C D
	<p>児童生徒の興味、意欲を喚起することができた。</p> <p style="background-color: #ffffcc; border: 1px dashed black; border-radius: 10px; padding: 5px;">児童生徒の実態を考慮した教材 生活と関連させた導入 驚きや疑問を感じる導入 など</p>	A B C D
	<p>学習課題を板書し、記録させたりして、確実につかませることができた。</p> <p style="background-color: #ffffcc; border: 1px dashed black; border-radius: 10px; padding: 5px;">本時の目標に応じた学習課題(めあて) 児童生徒に分かりやすい言葉で設定 など</p>	A B C D
	<p>学習の方法や進め方を、分かりやすく提示することができた。</p> <p style="background-color: #ffffcc; border: 1px dashed black; border-radius: 10px; padding: 5px;">活動時間、場所などを具体的に示す 1時間のイメージを全員にもたせる など</p>	A B C D
展 開	<p>児童生徒の思いや考えを引き出す発問を組み立てることができた。</p> <p style="background-color: #ffffcc; border: 1px dashed black; border-radius: 10px; padding: 5px;">抑揚や速さ、声の大きさの工夫 すべての児童生徒が理解できる発問 児童生徒の反応に応じた適切なタイミング など</p>	A B C D
	<p>じっくり考えさせる場、表現させる場を確保することができた。</p> <p style="background-color: #ffffcc; border: 1px dashed black; border-radius: 10px; padding: 5px;">友だちの考えや作品に積極的にかかわらせる 児童生徒のつぶやきや発言を価値づけ、つなぐ それらのことを通して考えを深めさせる など</p>	A B C D
	<p>必要な児童生徒に、適切な個別指導を行うことができた。</p> <p style="background-color: #ffffcc; border: 1px dashed black; border-radius: 10px; padding: 5px;">計画的な机間指導等で学習状況を把握する 授業の中での評価を指導に生かす など</p>	A B C D
終 末	<p>めあてに沿って、ポイントを絞ったまとめができた。</p> <p style="background-color: #ffffcc; border: 1px dashed black; border-radius: 10px; padding: 5px;">授業時間内にゆとりをもってまとめる まとめた内容を明確に示す など</p>	A B C D
	<p>1時間の学習を自分の言葉で振り返らせることができた。</p> <p style="background-color: #ffffcc; border: 1px dashed black; border-radius: 10px; padding: 5px;">学んだことや次に発展させたいことの確認 本時の目標が達成できたかどうかの確認 など</p>	A B C D